

## チュチェ思想と世界の自主化

レバノン・チュチェ思想研究会会長  
サミール・ディアブ

親愛なるチュチェ思想と世界の自主化に関する討論会の主席壇のみなさん、  
親愛なる討論会の参加者のみなさん、  
同志的挨拶を送ります。

チュチェ思想研究グループと私の名において朝鮮民主主義人民共和国の首班である金正恩総書記にもっとも熱い心からの挨拶をおくり、ならびに朝鮮労働党指導部と党員に、朝鮮人民軍指揮部と朝鮮社会学者協会、そして朝鮮民主主義人民共和国人民に朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年である 9 月 9 日を迎えながら祝賀のあいさつを送ります。

今回の討論会は賢明な指導部の指導のもと、人類のための自主化と社会主義の発展を実現するための目標を最後まで達成するという朝鮮労働党と朝鮮の人民、軍隊の意志と強靭さを確認する意義深い契機となります。朝鮮民主主義人民共和国の土台は東方に最初の人民民主主義国家を創建した金日成主席がチュチェ思想の旗のもとに築いたものであり、自主化と社会主義のためのチュチェ思想の道を進む上で金正日総書記が実施した先軍政治によってもたらされたものです。

金日成主席は 1955 年におこなった演説で、朝鮮の歴史と地理、朝鮮人民の風俗を知らなければならず、そうしてこそ、人民をその気質に合うように教育し、彼らが自分の郷土と祖国を熱烈に愛するようになることができると述べたが、ここでその意味はまさに自主と自力更生です。

このようにチュチェ思想は歴史を創造する上で物質的要因とともに人間の役割を基本とみなし、そういうことから領袖の役割中心論、領袖の存在と領袖にたいする尊敬の念の重要性、自力更生の重要性、帝国主義者の占領からの民族解放と独立の問題を解明し、工業化と発展、進歩に向けた経済的自立の問題に意義を付与するのです。

チュチェ思想は単なる政治思想ではなく、朝鮮の社会主義哲学であり、帝国主義とあらゆる占領および奴隷化からの民族的および階級的解放、社会的解放を実現できるようにする労働者階級の発展した革命思想です。チュチェ思想はあらゆるものの主人であり、すべてを決定する人間を中心に据えます。チュチェ思想の勝利的保証は歴史的勝利へと引導する指導の中心である領袖の指導のもとに革命と歴史の発展を推し進める政治思想勢力が統一することです。

90 年代の後半期に金正日総書記は社会内でそして社会を守る上で主動的で中心的な

役割を果たしている革命的で強力な人民軍を育てることに大きな意義を付与し、この軍隊を強化するために可能なすべてのものを動員する先軍政治を実施しました。

チュチェ思想は朝鮮が日本軍国主義の占領（1905－1945）下にあったさる世紀の 20 年代中葉、幼い年に祖国と人民のための闘争の道に立った金日成主席（1912－1994）によって創始されました。チュチェ思想の旗のもとに朝鮮人民は自主独立国家の尊厳ある自由な主人となり、自主、自立、自衛の社会主義国家を建設しました。

朝鮮は金日成主席の指導のもとに帝国主義植民地支配を終わらせ、自己の独立と自主権を獲得しました。チュチェはすなわち闘争のたいまつ、朝鮮人民の鼓舞的旗印であり、チュチェがあつたため朝鮮人民は朝鮮の革命闘争と進歩、社会主義的発展に相応しいより高い意識水準に到達できるようになったことを証明しました。

1982 年 3 月、金正日総書記は人類の歴史と思想遺産にたいする深奥な内容を込めた有名な革命論文「チュチェ思想について」を発表しました。論文は人間生活の基礎原理から始まって思想、政治、軍事、経済、文化、社会など、すべての分野の指導原則にいたるまで過去と現在、未来の人間の運命開拓の道を正しく明示しました。

去る世紀の末、（ソ連と社会主義陣営で）社会主義偉業は危機と挫折を余儀なくされました。これは朝鮮民主主義人民共和国と世界の民族解放運動が大きな挑戦に直面するようにしました。さらに「社会主義の終焉」について世界の資本主義理論家が宣言し、「歴史の終焉」に関する福山の理論が発表されて新たな資本主義世界の秩序のみが方策であり、社会主義は永遠に消えてしまった、新たな世界秩序の野蛮的な新自由経済がこれから市場を埋め尽くし、世界の需要を充たすだろうという詭弁を並べ立てました。アメリカ帝国主義と世界の帝国主義のこうした植民地的概念から出発してアメリカ帝国主義は世界にたいする攻撃を開始し、その中でも朝鮮民主主義人民共和国を崩壊させ、挑戦と難関、逆境を真っ向から立ち向かっていく朝鮮人民の意志を挫こうとここに攻撃の矛先を向けました。しかし、朝鮮人民は領袖の周りに団結してチュチェ思想の旗、社会主義の旗を高く掲げていかなる躊躇や恐れ、国際的な勢力均衡の変化にも微動だにせず、力強く前進する先鋒的で強い人民として残っていました。

アメリカ帝国主義と世界の帝国主義を一方にした朝鮮民主主義人民共和国の社会主義とりでとの対決は拡散しましたが、結局、金正日総書記の賢明な先軍政治のお陰で帝国主義の侵略計画は失敗し、破綻しました。先軍政治は先導的な政治として自衛的国防力を強化し、帝国主義の侵略的攻撃を打破し、世界地図で民主主義人民朝鮮の地位をより強化し、社会主義を強化しただけでなく、社会主義朝鮮の安定と安全を強固にし、社会主義にたいする世界の自由闘士たちの信念を固めるために軍隊と武力に力と勇気を与える政治です。

チュチェ思想は歴史の新たな時代、人民大衆が革命と進歩の道を創造的に開拓してい

く自主時代への道を開きました。チュチェ思想は今日、人類の全歴史的時代を代表する思想として、人民の心の中により深く根を下ろしています。これは金日成主席の誕生100周年を迎え、2012年4月に行われたチュチェ思想世界大会で発表された平壤宣言に成文化されました。

チュチェ思想の旗のもとに人民大衆の闘争、植民地主義と占領、支配、奴隷化、干渉とあらゆる形態の搾取のない自主的な新世界を建設するための闘争は必ず勝利するでしょう。社会主義のみが解決策です。人間は自己の歴史を自己の意思通りに自力、団結と自主によって開拓し、人類のすべての敵を一掃するでしょう。

われわれは金正恩総書記の指導のもとに収められた朝鮮労働党と朝鮮人民の歴史的闘争経験があったがゆえに、9月9日、朝鮮民主主義人民共和国創建75周年を誇り高く迎えています。国務委員長は自らの革命的で賢明な指導によってチュチェ思想を発展豊富化させ、朝鮮労働党と朝鮮の社会主義と朝鮮人民と軍隊を侵害しようと、この人民の反抗を抑え、この人民が持っているチュチェ思想と朝鮮の自主と団結、世界人民の自主化にたいする揺るぎない信念を揺るがそうとするアメリカ帝国主義を頭とする世界の帝国主義と立ち向かうことのできる、世界的に発展した軍事力をもった朝鮮に変えました。

朝鮮民主主義人民共和国は創建されて以来、自由と民族のおよび社会的解放を志向する人民の闘争と自主的に尊厳高く生きようとする被抑圧人民の偉業の側に立っていました。その中にはパレスチナの解放と帰国の権利、クドゥスを首都とするパレスチナ独立国家を建設する権利のためのパレスチナ偉業とアメリカ帝国主義とシオニズム、侵略的なアラブ反動の謀略に反対し、植民地主義と占領、あらゆる形態の外部干渉とあらゆる種類の搾取と立ち遅れ、従属に反対し、解放のためにたたかうアラブ人民の偉業もあります。また朝鮮民主主義人民共和国はシオニズムの占領と分裂、連邦化に反対し、国の解放と民主主義的变化のためにたたかうわがレバノン人民の傍に立っていました。また、平和と発展、民主主義的变化と進歩のためのアラブ人民の傍に立っていました。

人民民主朝鮮は今日も新たな世界秩序と帝国主義の一極支配を打ち破るための進歩的国家の隊伍の中に立っています。社会主義朝鮮は金正恩総書記の指導のもとに自分の強固な党、人民と軍隊、そして自力と進歩を誇示しました。また、指導者の賢明な指導のもとに「真の歴史の終焉」はほかならぬアメリカ帝国主義と世界の帝国主義、その新たな世界秩序と野蛮な新自由経済が迎えるようになり、人間が自己の価値と遺産、文明、発展、人類の進歩によって世界の主人として存在する人間本位の社会主義制度が立てられるだろうと確言しました。朝鮮はすべての難関と障害物にもかかわらず、新たな人類時代を創造する任務を受けている革命的なモデルであり、チュチェは自由と平等、正義、進歩と繁栄を志向する人間の頑強さと意識、統合の哲学です。

同志のみなさん、

朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を迎えるこのように大きな出来事の前でわれわれは朝鮮民主主義人民共和国との深い親善関係を確信し、創造的なチュチェ思想に即して社会で人間と権利の勝利のための金正恩総書記の革命的旅程を支持するということが再確認する次第です。また、われわれの間により緊密な連帯と協力があることを、あなたがたの革命旅程により大きな進歩と発展があることを祈願しながら、自主と統一、社会主義的進歩と民族のおよび社会的解放を志向する人民の闘争を支持する朝鮮人民の目標が完全に実現されることを願いながら闘う朝鮮人民に挨拶を送ります。

金正恩総書記に心からの挨拶を送ります。